

令和5年度 第2回「SAGA コラボレーション・スクール」
学校運営協議会（学校魅力強化委員会） 議事録

- 1 日 時 令和5年7月24日（月）15:00～16:30
- 2 場 所 本校 進路教室
- 3 出席者 <学校運営協議会（学校魅力強化委員会）・企画運営部会>
川島委員、前田勝委員
<校内委員>
岡本校長、山口教頭、池田、松尾、山口
<アドバイザー>
細國指導主事、門脇アドバイザー

4 会順

- (1) 学校長挨拶
- (2) 令和5年度学校評価計画報告について
- (3) 令和6年度使用教科書について
- (4) 一学期活動実績（取組状況）について
- (5) その他 今後の予定

◇第3回 令和5年10月～11月の総合的な探究の時間

【企画運営部会委員】学校評価中間報告 【地域協働部会委員】総探時の支援

◇第4回 令和6年2月中旬の総合的な探究の時間

【企画運営部会委員】学校評価最終報告 【地域協働部会委員】総探時の支援

議事録

(1) 学校長挨拶【校長】

大雨の被害が心配であるが学校も早い決断で生徒の安全安心を守っていかなければならない。いよいよ来年度から新しい動きがスタートする。今日の会議でも色々のご意見をいただきたい。

(2) 令和5年度学校評価計画報告について【教頭】

学校評価については学校 HP にもアップしている。前期、後期の年に2回、A～Cで評価する。今日は内容についてご意見いただき、反映したいと考えている。

【Aさん】重要取り組みの中の○●◎☆などの印は、何か意味があるのですか。

【Bさん】●は県共通の項目、○は学校で決めた項目、◎は志を高める項目、☆は唯一無二の誇り高き学校づくりの項目です。

【Aさん】中学生の受検者を上げていこうという目標を入れることができれば。

【Bさん】高校魅力化アンケートの中に「本校を中学生にすすめることができる」という項目がある。ここが上げれば、志願者は増えるだろうと考えている。

【校長】体験入学の希望は増えている。

【Cさん】入試の志願者数は魅力が伝わったかどうかだけでは判断できないので、このような場では体験入学の希望者で測るというのはいい基準になるかもしれない。

【教頭】それと併せて西高に何が求められているのかを聞くことも大事になってくる。

【Dさん】中学生が西高を選ぶ基準でいえば、東高に行けないから選ぶ生徒が多いのでは。例えば、東高のトップ層の生徒が西高を選ぶことは考えにくい。しかし、東高の中間層の生徒が西高の個別指導で東高に行くよりも伸びる可能性がある魅力になるかもしれない。

【教頭】独自評価項目に関しては何かありませんか。

【Dさん】他校でもやっているが、ふるさと納税の返礼をやっていくといいのでは。

【Aさん】進学という言葉を使うことで東高とは違った進学の在り方のアピールにしっかりつながっていけば。

【教頭】理系と文系の融合した探究ができていくと他校にはない魅力につながっていくかも。

【Cさん】文理融合することで新しい魅力になるのはとてもいい。また、卒業生の話などから文理の枠を超えていく可能性もある。理系の生徒と文系の生徒が混じるグループ的な探究ができると文理融合的な取り組みになるのではないかな。

【校長】学際探究で大学とどうつながることができるかな。

【Cさん】NPO 法人などは大学生のゼミの研究と連携したりもしているので、そのような大学生とつながることは可能ではないかな。

【Dさん】今活動しているボランティア活動とつなげていけばいろんな活動ができる。

【教頭】活動するにあたって、魅力や課題に繋げていく必要はある。

【Cさん】大学だけではなく、公的な試験場などと連携しても最先端の内容を学ぶことができる。そこから大学への進学先を決めていくのもいいのではないかな。

(3) 令和6年度使用教科書について【池田】

来年度はすべての学年が新課程で揃うことになる。

実際に教科書を見ながら、今の教科書の中身について各自意見交換。

(4) 一学期活動実績（取組状況）について【山口】

資料の内容について概要を説明。

(5) その他 今後の予定

今のところは、資料の日程の通りで計画しています。